
教育実践ニュースレター

日本教育実践学会 The Japan Society for Studies on Educational Practices (JSSEP)

<http://www.jssep.org/>

No. 16 2009年7月

ごあいさつ

日本教育実践学会第12回研究大会

実行委員長 森川 直（岡山大学）

会員の皆様にはご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、日本教育実践学会第12回大会は、ご案内のように11月7日（土）・8日（日）の両日、岡山大学で開催されることになりました。平成10年の第1回大会、平成15年の第6回大会に次いで、今回が3回目の本学での開催ということになります。

本学会は会員皆様の教育実践学研究に対する熱心な取り組みのなかで、年々充実・発展を遂げ、今では全国レベルの学会として認知されるようになって参りましたことを、会員の皆様と共に慶びたいと思います。

大会を開催するにあたり、平成10年の学会発足時のことを思い起こしてみますと、教育理念・政策と実践を教育研究の両輪としながら、「日々の教育実践こそ教育の真実の姿である」ことを出発の原点とし、教育の進歩・改善を図る営みを基盤として、教育の実態を鋭く捉えなおし、教育の本質に迫り続ける教育研究に向けた蓄積性の高い知見の共有化をめざすことが呼びかけられました。

今日の教育を取り巻く環境は、依然として厳しいものがありますが、私たちは初志を忘れることなく、日々の教育実践とその省察を基盤とした確かな教育実践学の構築に向けて取り組みたいものです。

本学は、目下、校舎改修第二期工事中で会員の皆様にはご不便や行き届かないことも多々あろうかとは思いますが、足りないところは中身の充実で補いたいと思いますので、皆様にはこぞってご参加の程お願い申し上げます。

■ 日本教育実践学会第12回研究大会開催のご案内（第一報） ■

日本教育実践学会
会長 塩見邦雄

日本教育実践学会第12回研究大会
実行委員長 森川 直

会員の皆様にはお元気でご活躍のこととお喜び申し上げます。さて、日本教育実践学会第12回研究大会を岡山大学教育学部で開催させていただくことになりました。例年通り、「自由研究」「課題研究」「シンポジウム」を企画しています。日程や研究発表の申し込み方法について、以下の通りご案内申し上げます。多数の会員の皆様のご参加とご発表を心よりお待ちしております。

記

主 催 日本教育実践学会
後 援(予定) 岡山県教育委員会, 岡山市教育委員会, 倉敷市教育委員会, 岡山大学
協 賛(予定) 財団法人 福武教育文化振興財団

1. 期 間 2009年11月7日(土), 8日(日)

2. 会 場 岡山大学教育学部講義棟
(〒700-8530 岡山市北区津島中3丁目1番1号)

3. 日 程

<第1日目>

11月7日(土)第1日目

9:30~10:00	受付	
10:00~12:00	自由研究発表・課題研究発表	10:30~12:00 編集委員会
12:00~13:10	昼食 (理事会)	
13:10~13:50	総会	
14:00~15:30	自由研究発表	
15:30~15:40	小休止・移動	
15:40~17:40	シンポジウム	
17:40~18:00	移動	
18:00~20:00	懇親会 (岡大生協「マスカットユニオン」)	

<第2日目>

11月8日(日)

9:00~9:30	受付
9:30~12:00	自由研究発表・課題研究発表

4. 発表の申し込み

(1) 研究発表は、自由研究および課題研究とします。

発表者は、会員であることが必須です。会員については、本年度までの学会費を発表当日までに納入していることが要件です。新たに学会に入会し発表される方は、発表申し込み終了時までに入会手続きを完了させてください。

入会手続きについては、次のURL(<http://www.jssep.org>)にアクセスすると、本学会ホームページ上にある“入会申込”に入会手続きの詳細が記載されています。

(2) 自由研究発表

- ① 論文原稿 A4判で2枚または4枚 (p. 5~6の書式で作成してください。3枚は不可。)
 - ② 送付表 (p. 7の様式をコピーしてお使いください。)
 - ③ 締切日 10月1日(木) (必着)
- ①, ②の書類の到着をもって申し込みと見做します。事前の申し込みは必要ありません。

(3) 課題研究発表

本年度は、大会事務局企画とします。

- 1 学力向上と授業づくり
- 2 特別支援教育
- 3 教師教育
- 4 ことばの教育
- 5 地域に開かれた学校づくり

に関するテーマで発表をお申し込みください。

- ① 論文原稿 A4判で2または4枚 (p. 4~5の書式で作成してください。3枚は不可。)
 - ② 送付表 (p. 6の様式をコピーしてお使いください。)
 - ③ 締切日10月1日(木) (必着)
- ①, ②の書類の到着をもって申し込みとします。事前の申し込みは必要ありません。

(注) 登壇は「自由研究発表」及び「課題研究発表」について、各1件を上限とします。共同研究者として連名になるのは、この限りではありません。

(4) 原稿と送付表の送付先

以下の「9 大会事務局」宛に郵送または電子ファイル(「PDFファイル」)で送付してください。

5. 参加案内

参加費と懇親会費の総額を、同封の郵便振込用紙にて9月30日(水)までに振り込んでください。なお、昨年通り、課題研究発表及びシンポジウムは一般公開とします。

①参加費(論文集1冊を含む)	正会員	4,000円
	学生会員	3,000円
②懇親会費		3,000円
③論文集 1冊		2,000円

送金口座名 : 日本教育実践学会第12回研究大会実行委員会 口座番号 (第2報で掲載予定)

6. 総会案内

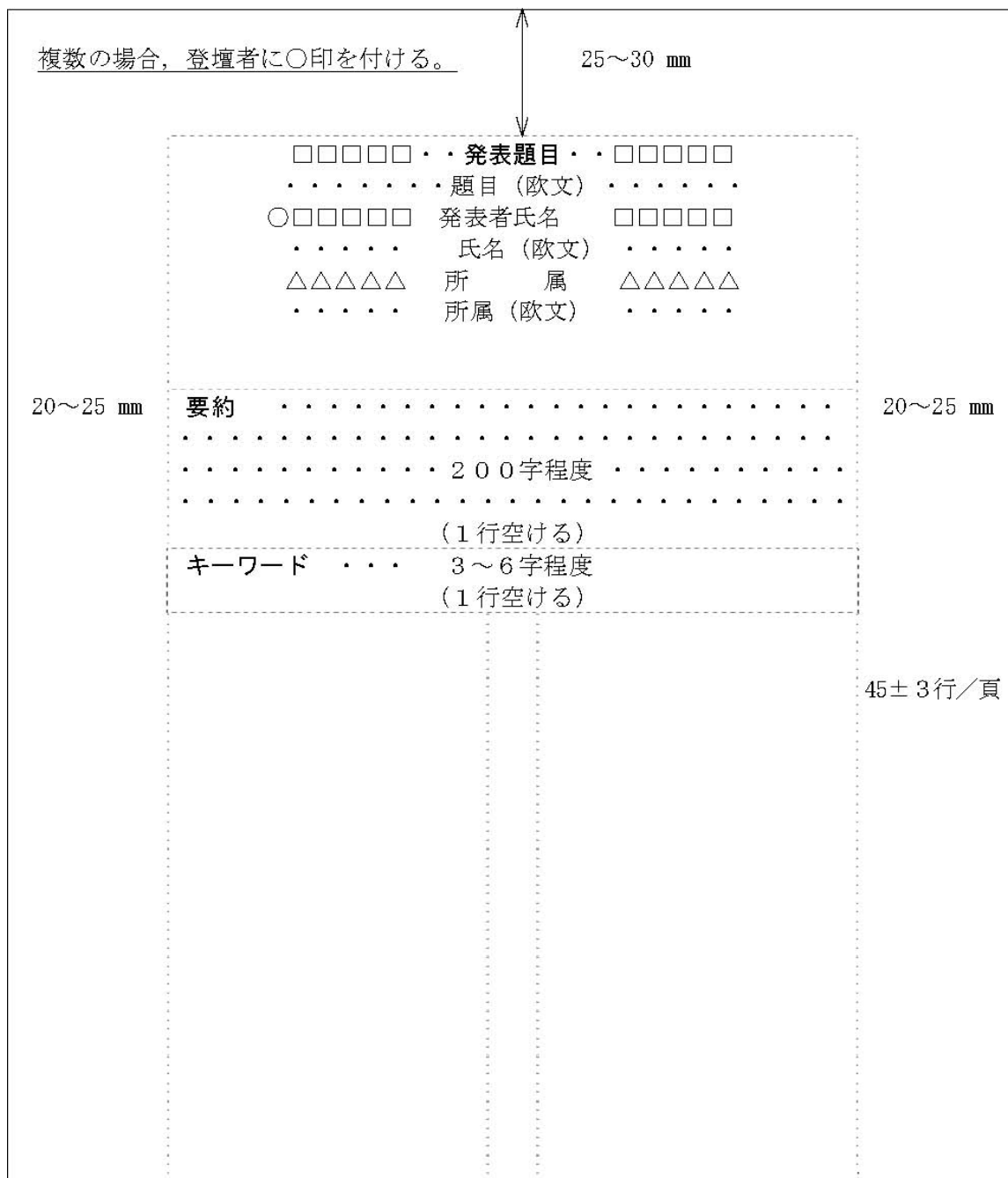
大会初日11月7日(土)13:10~13:50に総会が開催されます。なお、委任状のハガキを10月中旬のプログラム送付時に同封いたしますので、当日ご欠席の場合は、記名捺印して10月30日(金)までにご返送ください。

7. 交通機関案内

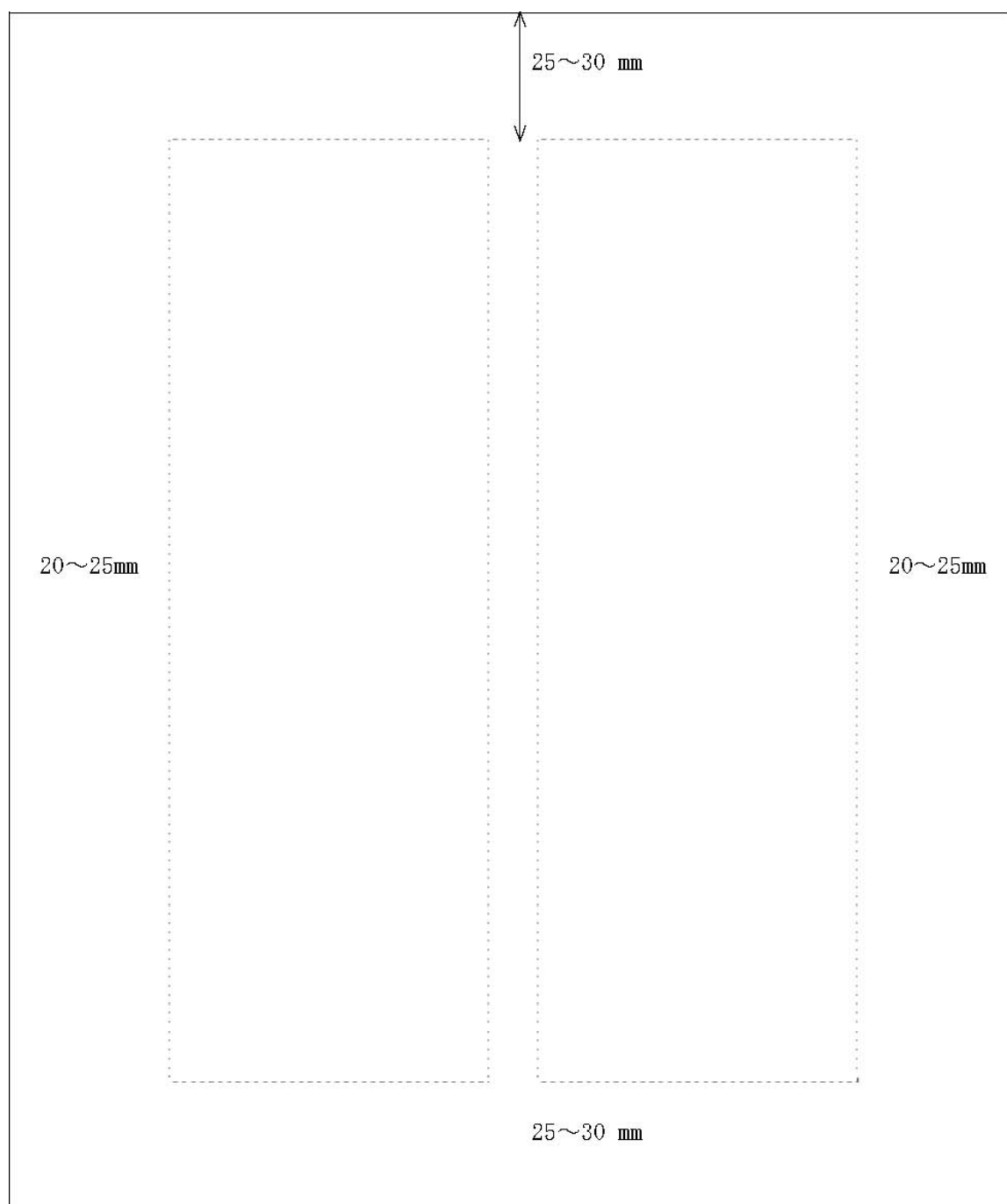
p. 3の交通機関案内をご覧ください。宿泊は、各自でホテルへ電話をして予約してください。

8. 今後の通信予定

2009年10月上旬頃までに、ニュースレター及び学会のホームページにプログラムを掲載する予定です。



2 頁以降 A 4 判



研究発表原稿の枚数は、自由研究が2枚，課題研究は2枚または4枚の偶数ページ仕立てです。これ以外の枚数は受け付けられません。原稿は，郵送・宅急便の場合は配送時に折れないように厚紙などを入れて郵送してください。

原稿提出期限 10月1日（木）必着

送付表

・発表1件につき1枚ご記入ください。
 ・2件以上の場合は、この用紙をコピーしてご
 使用ください。

受理 年月 日		整 理 番 号	
---------------	--	------------------	--

1 発表種別（該当欄にチェックマークを付ける）	<input type="checkbox"/> 自由研究 <input type="checkbox"/> 課題研究「 」
2 発表者名	氏名と所属を記入する。所属は氏名の後に（ ）付けで記入する。連名の場合は、登壇者の氏名の前に○印をつける。
3 発表題目	
4 送付したもの（該当欄にチェックマークを付ける）	<input type="checkbox"/> 研究発表論文原稿 <input type="checkbox"/> 送付表
5 懇親会参加（該当欄にチェックマークを付ける）	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
6 受領確認票送付先（基本的には、電子メールで受領確認のご連絡をさせていただきます。電子メールが不可の場合は、郵送しますのでこの紙片をコピーし返信用住所として使用しますので、正確にご記入ください。）	
〒	住所 氏名 電話番号 E-Mail

■ 事務局からのお知らせ ■

1. 会費の納入について

別紙「2008年度会費納入のお願い」と「日本教育実践学会」宛の郵便払込票を同封しておりますので、各位、お名前とご請求金額をご確認の上、納入くださいますようお願いいたします（手数料は各自でご負担願います）。過年度分が未納の方はそれも併せてお支払いいただきますようお願いいたします。ご請求金額が「¥0」の方は既に2008年度分まで納入いただいておりますので、今回ご送金いただく必要はございません。

なお、年会費は正会員6,000円、学生会員5,000円となっております。会員身分に変更のあった方は、通信欄等にてその旨ご連絡ください。

加入者名：日本教育実践学会
口座番号：01660-2-10749

2. 住所・所属等変更通知のお願い

住所・氏名・所属・会員区分等に変更のあった方は、会員番号（宛名ラベルの下部にある4桁の番号）を付記し、末尾事務局入退会担当までお知らせください。

日本教育実践学会

事務局

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1 兵庫教育大学

事務局長 宮元博章 0795-44-2124 miyahiro@hyogo-u.ac.jp

会費納入に関する問合せ 宮元博章 0795-44-2124 miyahiro@hyogo-u.ac.jp

入退会に関する問合せ 篠 更治 0745-72-4081 shino@hyogo-u.ac.jp

ニュースターに関する問合せ 永田智子 0795-44-2184 tnagata@hyogo-u.ac.jp

学会誌「教育実践学研究」編集委員会事務局

〒603-8301京都市北区紫野北花ノ坊町9 6 佛教大学内 小林隆

075-491-2141内線7310 koba-t@bukkyo-u.ac.jp